

2023.04.01

校長挨拶

新潟市立内野中学校のブログへようこそ。

令和5年度、内野中学校は創立77年目を迎えました。卒業生は令和4年度末には1万9千人を超え、日本を代表する作家・藤沢周氏をはじめとして作家、編集者などの文化人だけでなく、プロサッカー選手も数多く輩出するなど、多種多様な業界において、多くの卒業生が活躍しています。

江戸時代に新川の開削や三つの漁港で栄えた街づくりも、昭和時代に大作曲家・遠藤実氏が幼少期を過ごした内野地区の環境も、時代の変遷の中で新たな局面を迎えようとしています。

令和時代はさらにVUCA時代到来とされ、大きな変革が各所で起こっています。そこで当校は、育成すべき資質・能力を基盤とした教育目標「自主 他敬 自愛 創造」(平成30年4月1日改定)のもと「1 学校は幸せ (Well-being) になる方法を学ぶ場所 2 子どもは未来を変えていく存在として育むこと」を真の目的 (Big-Why) としています。そして「内野中学校で過ごす時間は社会人になるための準備期間」を育成のミッションとし、10年後・20年後に起こりうる課題に正対し、対立やジレンマを克服しながら地域とともに未来を創り、多様な価値観をもち、変化に対応しながら新たな未来を創造できる人材の育成を目指していきます。そのために、生徒が自ら判断し、行動できる生徒主体の教育活動を展開して参ります。

全ての教育活動が人間性の向上を含めた人材の育成に直結するものと考え、高い同僚性を背景に、全教職員が一丸となってさまざまな創意工夫を凝らし、恵まれた地域人材、資源を生かしながら各教育活動の充実を両立させるべく取り組んで参ります。

内野中学校の教育活動へのご支援、ご理解を宜しくお願い致します。

令和5年4月1日 第22代校長 佐藤 靖子